

平成20年度神戸高専技術懇談会

～神戸高専教授陣との技術に関する相談・意見交換・産学交流～

神戸市が進めている産学連携事業（神戸リエゾン・ネットワーク事業）の一つとして、この度、神戸市立工業高等専門学校（以下、神戸高専）の教授陣との技術懇談会を企画しました。

この技術懇談会は、企業の方々に産学連携についての神戸高専の活動を知っていただくと共に、**技術についての相談・意見交換の場**を設け、神戸高専の教授陣と企業の方との**交流を図る**ものです。

ご多忙の折とは存じますが、多くの方々にご参加いただき、今後の研究開発の一助となれば幸いです。皆様のご参加をお待ちしております。

神戸高専からの参加教授等の研究の一例（詳細は裏面をご参照下さい。）

気液二相流、切削技術、数値解析、ロボット工学、太陽電池、半導体デバイスの作成、超音波工学、有機化合物の合成、無機化合物の合成、測量等。

日時：平成21年1月16日（金） 18：00～20：00

内容：神戸市立工業高等専門学校の教授陣（裏面参照）との**技術懇談〔第1部〕**と**交流会〔第2部〕**

会場：神戸市ものづくり復興工場 D棟5階会議室
〔神戸リエゾン・ラボセミナー室〕

（神戸市兵庫区和田山通1丁目2番25号）

対象：市内中小企業の経営者・従業員の方々 等

参加費：技術懇談〔第1部〕：無料

交流会〔第2部〕：2,000円

（交流会〔第2部〕に参加される方は、当日、会場受付にて交流会参加費を頂きます。）

主催：神戸リエゾン・ネットワーク（神戸高専、神戸市、（財）神戸市産業振興財団）
平成20年度神戸高専技術懇談会事務局

申込方法：下欄申込書の必要事項を記入の上、Faxまたは財団ホームページのお問合せフォームにてお申込下さい

締切：平成21年1月14日（水）必着

申込・問合せ先（財）神戸市産業振興財団経営支援部ものづくり支援課

神戸市中央区東川崎町1丁目8-4 神戸市産業振興センター6階

電話：078-360-3208 Fax：078-360-1419

財団ホームページお問合せフォーム：<http://www.kobe-ipc.or.jp/inquiry/>

会場位置図



神戸リエゾン・ラボ
（神戸市ものづくり復興工場内）

（財）神戸市産業振興財団経営支援部ものづくり支援課 行 FAX078-360-1419

平成20年度神戸高専技術懇談会（1月16日開催）参加申込書

会社名		部署・役職名	
(フリガナ)氏名			
住所	〒		
電話		Fax	
e-mail			
交流会(第2部)参加について	<input type="checkbox"/> 参加〔交流会参加費2,000円/人〕 / <input type="checkbox"/> 不参加 参加・不参加のいずれかに 印をご記入下さい。		
ご相談・ご質問内容	技術についてご相談・ご質問がございましたら、具体的にお聞かせください。		

上記申込書にご記入いただいた個人情報は本セミナーの申込のみに利用し、責任を持って管理いたします。また、ご記入いただいた内容は、ご本人の承諾なしに第三者に提供することはありません。

神戸市立工業高等専門学校からの参加者（敬称略） 計10名

機械工学科

赤対 秀明（しゃくつい ひであき） 教授 研究担当教務主事 兼 専攻科長（専門）流体工学

（主な研究テーマ）混相流、その中でも特に気液二相流を研究。空気・水系旋回流、マイクロバブルなどの特殊な流れに注目。気液分離、摩擦損失の低減などに取り組む。最近では、キャピテーションの壊食対策、重量物簡易浮上装置、汚泥減圧濃縮装置に関して産学連携を推進中。

宮本 猛（みやもと たけし） 准教授 教育プログラム委員（専門）生産工学・加工学

（主な研究テーマ）難削材の切削、MLベルトを用いた鉄道レール削正、SEM内切削。超合金やCo-Cr合金等難削材の切削実験を行い、切削機構を調べることから高能率・高精度加工を目指している。またMLベルトを用いた鉄道レール頭頂部の高能率研摩法の研究を進めている。

山本 高久（やまもと たかひさ） 講師 総合情報センター情報委員（専門）熱・流体工学

（主な研究テーマ）医工連携を基軸とした人体内の熱・物質輸送解析。ネビュライザー治療時における鼻腔空間内の薬液エアロゾルの輸送現象の解析や大動脈瘤が血流に及ぼす影響の数値解析に取り組んでいる。その他、固体高分子型燃料電池を対象とした電気化学反応・流動の連成解析による最適運転条件の探索、めっき工程における各種イオンの輸送現象の数値解析によるメッキ条件の最適化、工業用燃焼炉を対象とした数値燃焼解析等、数値熱流体解析を基軸とした研究を推進している。

武縄 悟（たけなわ さとる） 講師 地域協働研究センター委員（専門）ロボット工学・電磁波工学

（主な研究テーマ）ロボットハンドによる触覚センシングおよび物体把持方法に関する研究、各種導波路を伝搬するマイクロ波解析に関する研究。

電気工学科

津吉 彰（つよし あきら） 教授 地域協働研究センター副センター長（専門）電力エネルギー変換工学

（主な研究テーマ）潜熱蓄熱器を有する熱電発電器の実用化に関する研究、太陽電池の最適設置に関する研究。色素増感太陽電池などを用いた環境教育教材の開発に関する研究、ロボットなどを利用した科学教育プログラムに関する研究を行っている。

市川 和典（いちかわ かずのり） 助教 地域協働研究センター委員（専門）半導体工学、半導体デバイス

（主な研究テーマ）カーボンナノチューブを用いたトランジスタ、酸化物半導体、低温poly-SiTFTなどのディスプレイ応用のデバイス、フラッシュメモリや磁気メモリ、ナノドットを用いた量子デバイスなど、半導体に関して幅広く研究している。デバイスを本学クリーンルーム内で作製し、作製から評価まで一貫した研究を行っている。

電子工学科

長谷 芳樹（ながたに よしき） 講師 地域協働研究センター委員（専門）音響工学・超音波工学・計測工学

（主な研究テーマ）骨粗鬆症診断などを目的に、生体の一部/全体を対象にして、体内の音波伝搬のシミュレーションをおこなっている。また、高齢者のための音環境評価手法の開発や、超音波を用いた補聴器の聴取メカニズムの解明と改良などを進めている。

応用化学科

大淵 真一（おおふち しんいち） 教授 地域協働研究センター長（専門）有機合成化学

（主な研究テーマ）金属捕捉能を有する有機化合物の合成、有機半導体（有機EL発光素子、ペンタセン誘導体）の合成。

宮下 芳太郎（みやした よしたろう） 准教授 地域協働研究センター委員（専門）無機化学

（主な研究テーマ）金属錯体の立体選択性に関する基礎研究。

都市工学科

中尾 幸一（なかお こういち） 教授 地域協働研究センター委員（専門）測量

（主な研究テーマ）住宅団地や河川流域の経年的な地理情報データベースおよび検索表示システムの作成、また、中世城郭の地形に関するデータベースの作成を行っている。